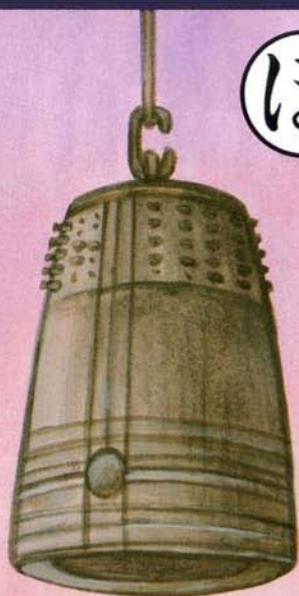


ほ



ほ
梵鐘ぼんしやうに

歴史れきしをきざむ

星谷寺しやうこくじ

近江源氏と梵鐘おうみげんじとぼんしやう

星谷寺境内にある梵鐘には、嘉禄三年（一二二七）の銘が刻まれ、鎌倉時代中ごろ作られたことがわかります。現存する梵鐘の中では全国で五十番目、関東以北では二番目に古いものです。この梵鐘を寄進した一人に源朝臣信綱という名前がありますが、この武将は近江国（滋賀県一帯）にいた近江源氏の総本家をついだ佐々木信綱であることがわかり、源頼朝が平氏との合戦を行った時、相模国に在任していたことを裏付けることになりました。そしてこの梵鐘は、昭和四十二年に国の重要文化財として指定を受けました。

ほ